

登録チームの皆様へ

平成26年4月14日  
長野県ミニバスケットボール連盟  
会長 塩入 信一  
(担当 競技委員会)

## 長野県ミニバスケットボール連盟主催大会の取り組み方法について

春陽の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、ミニバスケットボールの普及、発展にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

さて、4月12日の定例理事会で提案、協議し、本年度の優勝大会より取り組み方法を変更する事になりました。

なお、施行初年度につき、問題点も有るかと思いますが、皆様のご理解ご協力をお願い致します。

連盟では、「友情・ほほえみ・フェアプレイの精神」を大切にしながら、引き続き取り組んでまいります。

### 記

- 1 優勝大会の取り組みを一部変更し、選手権地区大会のシード権や組み合わせに反映させます。
- 2 具体的な方法
  - (1) 優勝大会の取り組み
    - ア 前年度の選手権地区大会ベスト8チーム（シードチーム）は、優勝大会に出場すること。
    - イ シードチーム、チャレンジチームは土曜日、日曜日の2日間の大会日程とし、地元地区で行う。
    - ウ シードチームは1日目、1位から4位、5位から8位のリーグ戦（総当たり）を行い、上位2チーム下位2チームに選抜し、2日目はトーナメント戦を行い、当該年度の順位とシード権を決める。（トーナメント組み合わせ及び選手権地区大会シード位置は別途資料参考）
    - エ チャレンジチームは8チームとし、4チーム1ブロックのリーグ戦を行い、上位2チーム下位2チームに選抜し、2日目はトーナメント戦を行い、上位4チームに当該年度のチャレンジ権を与え、選手権地区大会組み合わせに反映させる。（施行初年度につきチャレンジ8チームと、組み合わせは、参加申し込みチームから当該地区常任理事の意見を参考に常任理事会で決定する。）
    - オ シードチームとチャレンジチームの優勝大会参加料は、1チーム1日5,000円とする。
  
    - カ Bレベル以下で申請したチームは、今までのとおり日曜日開催とし、地区を超えて交流が図れるようにする。
    - キ シードチームが大会に出場しない場合は、繰り上げてシード権を与える。（本年度シードチーム未登録の場合）
    - ク シードチームが、学校行事で土曜日不参加の場合、不戦敗扱いとし、ブロック4位の位置より日曜日の組み合わせに組み込む。

日曜日不参加の場合、土曜日の順位で日曜日の組み合わせに組み込み、不戦敗扱いとする。

2日間共に出場しない場合は上記キと同じ扱いとする。

なお参加出来ない場合は、学校行事予定表等を提出する事。

ケ チャレンジチームの上記クの理由での1日のみの参加は原則出来ない。

コ 順位の決定方法は、全国選抜長野県大会と同じとする。

(2) **選手権大会の取り組み（選手権地区大会シード位置は別紙資料参照）**

ア 前年度の選手権地区大会ベスト8のチームで優勝大会に出場し、当該年度順位が確定したチームに新年度のシード権を与える。

イ シード権のあるチームが大会に出場しない場合は、繰り上げてシード権を与える。

ウ 優勝大会チャレンジチームの上位4チームに当該年度のチャレンジ権を与え、選手権地区大会組み合わせに反映させる。

エ 上記以外のチームは、フリー抽選とする。

オ 上記の組み合わせ内規に配慮しながら、公開の責任抽選を実施する。

カ 原則1日目にベスト4までを決め、2日目の試合数はチーム2試合とする。

以上